



今月の紙面

- P2 ●就労準備支援事業とは
- 令和3年度第2回 訪問型
サービスマスター養成研修
受講生募集!!
- P3 ●ご寄付をいただきました市民の皆様へ心からお礼申し上げます。
- P4 ●成年後見制度と権利擁護に関する
出前講座を行いました!
- 令和3年度 共同募金助成
団体の公募について
- P5 ●こんにちは、地域包括支援
センターです
- P6 ●善意のご寄付ありがとうございました
- 「ひとり一品運動」にご協力いただき
ありがとうございました。



令和四年一月

新年のごあいさつ



松江市社会福祉協議会

会長 松浦 正敬

新年あけましておめでとうございます。皆様方におかれましては、輝かしい新年をお迎えのことと心からお喜び申し上げます。

旧年中は地域福祉の推進をはじめ、本会の運営・事業につきまして、一方ならぬ御支援を賜り、誠にありがとうございました。

さて、一昨年から続く「新型コロナウイルス感染症」もワクチン接種により、回復の兆しが見えてきましたが、まだまだ社会・経済活動の回復には時間を要するため、多くの方々が困窮状態から未だに抜け出すことができておりません。

こうした状況は、既存の福祉ニーズを深刻化させるとともに新たな福祉ニーズを発生させ、その課題解決にむけて、多様な取り組みと創意工夫が求められています。

このような状況の中でも、地域共生社会の実現に向けて、一人ひとりが人として大切にされ、誰もがいつもつながりあっていると実感できる環境づくりや法や制度の狭間における生活課題への支援等の実践が展開されつつあります。

当協議会におきましても、社協の事業・活動の方向性と果たす役割を改めて確認するとともに、既存の事業・活動の活性化やさらなる展開を進めてまいります。

そして、地区社協をはじめ各関係機関との連携をより一層強化し、住民協働による地域福祉活動に取り組んでまいります。

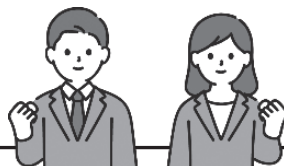
最後になりましたが、皆様方の倍旧のご支援とご協力を賜りますよう心からお願い申し上げますとともに、ご健勝とご多幸をご祈念いたしまして、新年のあいさつとさせていただきます。

就労準備支援事業とは

「仕事ブランク（働いていない期間）がある」「どんな仕事に就いてよいか分からない」「働いた経験が少ない」「社会との関わりに不安がある」など、すぐに就労することが難しい方に、就労に向けたさまざまな支援を行っています。

例えば…

「個別面談」「就労準備講座」「職場体験」
「ハローワークを利用した就労支援」など



お知らせ 「第3回 就労準備講座」の開催について

内 容 体操教室、パステルアート、コミュニケーション講座、
ビジネスマナー講座、職場体験、体験報告会

開催期間 令和4年1月17日(月)から2月24日(木)の間
1回のみ参加も途中からの参加も可能です。お気軽にご参加ください。

ご相談・
お問い合わせ

松江市くらし相談支援センター

☎ 60-7575 FAX 60-7576 メール kurashi@shakyou-matsue.jp

令和
3年度

第2回

訪問型サービスA 従事者養成研修受講生募集!!

介護保険制度や介護予防等の座学あり、介護する時に役立つコミュニケーション実習や車椅子体験、調理実習等ありの充実した内容です。
介護のお仕事に興味のある方は是非お申し込みください!

日 時 令和4年 3月2日(水)、3日(木)、4日(金)
9:00~16:30 9:00~15:20 9:30~16:20
(3日間全ての受講が必要です)

会 場 松江市総合福祉センター4階教養室、他

目 的 松江市総合事業訪問型サービスA(身体介護を含まない掃除・洗濯・食事の準備・調理等の在宅サービス)に従事する者が必要な知識、技能を習得します。
※この研修を修了することで松江市総合事業訪問型サービスAに従事することが可能になります。

対象者 満18歳以上の松江市民で訪問型サービスAに従事することが予定される方又は、当該事業所への従事を希望する方。(介護福祉士及び介護職員初任者研修・実務者研修の修了者は、本研修を受講する必要はありません)

定 員 10名(定員になり次第)
締め切ります

受講料 無料(調理実習の実費負担)
あり(500円程度)

申込締切 令和4年2月22日(火)



★お申し込み方法

専用の申込書に必要事項を記入し、郵便かFAXでお送りください。電話でも受け付けます。

★お申し込み・お問い合わせ先(担当:加茂、周藤)

〒690-0852 松江市千鳥町70 松江市ボランティアセンター
☎27-8388 FAX 24-1020

★詳しい日程やプログラム、申込書は社協ホームページに掲載しています

ご寄付をいただきました市民の皆様へ心からお礼申し上げます。

～令和2年度篤志寄付金配分結果報告～

皆様から いただいた 寄付金の 使いみち

皆様からいただいた香典返し等の寄付金は、身近な地域での福祉活動、各種の福祉団体の運営や活動の貴重な財源となっています。

令和2年度は、**26,153,784円(930件)**の寄付金が皆様から寄せられました。松江市社会福祉協議会では、お寄せいただいた寄付金を下記事業の実施、福祉団体等の助成に使わせていただきました。(寄付金総額26,153,784円に対し23,939,986円の支出となり、残額2,213,798円は次年度に繰り越しました。)

配分先団体・事業について



福祉団体の活動や事業開催費などへ
全25事業 5,766,608円

事業例

【団体活動費】

●しまね盲ろう者友の会

視覚と聴覚に障がいを持つ盲ろう者の方の自立社会参加推進に向けての活動費として。

●松江市遺族連合会

松江市戦没者追悼式を柱とする戦没者の追悼式、慰霊祭等、戦没者遺族の福祉増進等の事業の活動費として。

【事業開催費】

●電話相談ボランティア養成事業 (社会福祉法人島根いのちの電話)

電話相談ボランティア養成講座開催費として。

●子どもの居場所づくり支援事業 (子ども食堂、学習支援等)

子どもを中心とした様々な事業の立ち上げ・継続費用として。

29地区社会福祉協議会の福祉事業費へ
全49事業 3,359,284円

事業例

●なごやか寄り合い事業(市内約370会場)

高齢者を中心とした地域の交流の場の継続・立ち上げ費用など。

●子育て支援事業

子育て支援に関する情報誌の発行、イベントの開催費用など。

●健康づくり事業

健康に関する研修会や講座(介護予防体操、健康ウォーキング)の開催費用など。

●障がい者支援事業

障がいのある子どもとその家族、地域のサポーター(支援者)のイベントや体験活動費用など。

地区社会福祉協議会配分金として
(寄付金の1/2相当)を配分…14,337,392円

●指定寄付金として(寄付者の指定によるもの) ……………(14件) 262,000円

●災害(市内で火災に遭われた方への見舞金) 見舞金として……………(3件) 60,000円

●広報啓発活動費等として……………154,702円

～引き続き以下の場所でご寄付を承っております～

- ・松江市社会福祉協議会 本所(松江市千鳥町70番地 松江市総合福祉センター内)
- ・各地区社会福祉協議会事務局(各公民館)

*松江市社会福祉協議会への寄付は、税制上の優遇措置制度の対象となります。

成年後見制度と権利擁護に関する 出前講座を行いました!

令和3年10月5日
八雲公民館にて



松江市権利擁護推進センターのスタッフが八雲寿大学に講師として招かれ、成年後見制度に関する出前講座を行いました。当日は約15名の方が参加されました。

権利擁護や成年後見制度について、地域のみなさんと一緒に学び考える時間を共有することの大切さと素晴らしさを実感したひとときとなりました。

令和3年11月4日
持田公民館にて



また、松江市民生児童委員協議会連合会第2ブロック研修会にも講師としてお招きいただき、高齢者の権利擁護に関する事業について説明させていただきました。当日は約50名の方が参加されました。

地域や関係機関での出前講座を承ります!

権利擁護や成年後見制度に関する出前講座のご要望がございましたら、お気軽に松江市権利擁護推進センターまでお問い合わせください。

お問い合わせ先

松江市権利擁護推進センター
松江市千鳥町70番地

松江市総合福祉センター3階

☎27-8389 FAX67-1330

メール mamoru@shakyou-matsue.jp

令和3年度

共同募金助成団体の公募について



令和4年度に実施される事業について、共同募金の助成を公募いたします。

【対象団体・事業】

松江市内に拠点をもつ民間団体・グループ・機関(構成員3名以上)が行う事業で、地域福祉の向上に寄与する次のような事業・活動とする。

(1) 地域福祉活動の推進・福祉啓発の促進

例: 地域福祉の講演会、福祉の問題実態調査

(2) 健康、生きがいづくりの推進

例: 民間団体による健康講座の開催、団塊世代の支援、地域実情に応じた健康、生きがいづくりに関する調査研究

(3) ボランティア活動の活性化

例: ボランティア団体のネットワーク化のための事業、ボランティア団体に対する研修、講習

(4) 児童の健全育成の推進

例: 子どもの居場所づくり、地域と協働した福祉教育

(5) その他、地域福祉の推進に成果が期待できる活動

【助成金額】

事業費総額の4分の3以内とし、1件あたりの助成限度額は20万円とする(先駆的事业・他の模範となる事業は30万円)。なお、助成金額の下限は5万円とする。

【要綱及び申請書の入手方法】

- (1) 松江市社会福祉協議会ホームページ (<http://www.shakyou-matsue.jp/>) からダウンロード
- (2) 松江市共同募金委員会事務局(松江市千鳥町70番地 松江市総合福祉センター1階) において直接入手

【応募締切】 令和4年1月28日(金)必着

提出及び
お問い合わせ先

松江市共同募金委員会事務局(松江市社会福祉協議会総務課内)

〒690-0852 松江市千鳥町70番地
松江市総合福祉センター1階

☎21-5773 FAX 21-5377

Eメール: akaihane@shakyou-matsu.jp

こんにちは、地域包括支援センターです

新型コロナウイルスの影響で高齢者の方より「外出の回数が以前より減った」とよく耳にするようになりました。外出の機会が減ることで、気分の落ち込みや足腰が弱ったということはありませんか？

フレイル

加齢に伴う心身の活力が衰えた状態で、健康な状態と介護が必要な状態の中間です。フレイルを改善しなければ介護が必要な状態になってしまう可能性があります。

最近では、**コロナフレイル**という言葉も出てきました。

コロナフレイルとは、新型コロナウイルスによる外出自粛の影響で引き起こされるフレイルのことです。

★以下の5項目のうち、3項目以上だとフレイル状態にあてはまります！



- ① 歩く速さが遅くなった
- ② 握力が弱くなった
- ③ わけもなく疲れたような感じがする

- ④ 半年間で2～3キロ以上体重が減った
- ⑤ 運動や体操、外出の機会が減った



★フレイル予防には…

運動

- ウォーキングなどの有酸素運動を行いましょう
- ストレッチなども効果的です



栄養

- 3食しっかり食べましょう
- タンパク質を意識して、とりましょう
- お口の健康も大切です



社会参加

- 趣味やボランティア、就労など
- たくさん笑いましょう
- 感染予防対策をしましょう



ほうかつさん

地域包括支援センターでは、フレイルに関することや、介護予防に関するご相談をお受けしています。最寄りの地域包括支援センターへご相談ください。

センター名	連絡先	担当地区(公民館区)
松東地域包括支援センター 松東サテライト	☎ 24-1810 ☎ 72-9355	朝酌、川津、本庄、持田、島根 美保関、八束
中央地域包括支援センター	☎ 24-6878	城北、城西、城東、白濁、朝日、雑賀
松北地域包括支援センター	☎ 82-3160	法吉、生馬、古江、秋鹿、大野、鹿島
松南第1地域包括支援センター	☎ 60-0783	津田、大庭、古志原
松南第2地域包括支援センター	☎ 52-9570	竹矢、八雲、東出雲
湖南地域包括支援センター 湖南サテライト	☎ 24-1830 ☎ 66-9355	乃木、忌部、玉湯、宍道

善意のご寄付ありがとうございました

善意のご寄付は、松江市社会福祉協議会篤志寄付金配分委員会で協議の上、
社会福祉団体等への補助金及び社会福祉事業へ配分いたします。
(ご寄付をいただいた方のお名前については、ご本人の了承のもとに掲載しています。順不同敬称略)

令和3年9月21日～令和3年11月20日受付分

[香典・玉串料・見舞い返し等寄付金]

青山 毅彦
堀江 進
福本 公子
松本 智幸
安立 学
(故)大井川 廣次
鳥谷 正義
朝木 和子
井川 剛
狩野 京子
平野 敏
矢野 喜郎
(故)芦田 龍雄
金森 達央
野津 昌充
田渕 初代
濱村 芳
綿貫 布美子
水間 紀子
有田 政明
足立 令一
立花 勇二
都田 俊介
村竹 康史
宅和 昭好
寺本 陽
野津 秀隆
(故)小川 幸
山野 利之
藤田 福子
裏辻 敏子
須田 浩明
小山 茂法
山田 薫

飯塚 信喜
作野 裕司
原 貴志
稲場 俊行
遠藤 京子
西田 哲男
岩成 寛夫
安達 新吉
井上 友夫
河原 直幸
森山 総子
永島 正則
須山 幸子
木村 三枝子
高倉 明信
石川 潤治
平井 一嘉
山本 早苗
庄司 健太郎
松本 みどり
山本 純市
外谷 辰徳
石倉 正則
石倉 一夫
三原 理功
松本 和子
別所 明彦
木下 律子
住田 享弘
錦織 洋士
松本 稔
足立 早智子
西村 昌子
山崎 寛信
和田 修司

下田 修治
桑谷 響
武志 幸雄
岩本 佳久
藤田 茂樹
有馬 啓介
宮森 俊朗
松島 浩子
五百川 義雄
坂本 秀治
田中 路子
野津 洋一
青山 善彦
小谷 幸夫
原 博隆
吉儀 美智子
萬代 紀子
(故)米田 乃ぶ子
山根 美佐子
伊藤 敏夫
門脇 和宏
山根 廣一
古浦 伸
(故)井上 健一
小谷 美智代
田中 康介
森口 和宣
森脇 喜将
来待 慈師
川谷 直久
(故)高橋 絹子
日高 学
野津 修司
黒澤 保夫
大村 志づ子

中村 徹
妹尾 多津
小原 弘之
浅野 裕好
二見 鎌次郎
余村 義治
平塚 日出男
上村 有二
石田 博樹
須山 武志
角 京子
松尾 敏夫
石橋 順子
宮廻 ミサコ
木村 裕紀
景山 敏夫
井上 誠
小林 武
小豆澤 勇一
村松 文治
(故)福田 キシ子
田原 政廣
木下 秀昭
窪田 暢夫
平井 初枝
昌子 功
松尾 奈緒子
梶川 英治
金阪 博
経種 和夫
足立 守
船越 勇人
荒川 秀夫
(故)乃木 孝子
杉谷 留美子

新田 鶴枝
佐藤 修一
山根 博子
中島 文枝
狩野 順一
板持 宏一
尾原 武司
秋田 政志
吉岡 豊年
福岡 芳江
長野 博
江崎 由利子
坂本 タツ
舟木 文(見舞い返し)
匿名 9件

.....
香典・玉串料・見舞い返し等寄付金
計 162件
計 4,756,000円

【一般寄付金】
くにびき学園第19期
陶芸科一休会
匿名 1件

.....
一般寄付金
計 2件
計 27,328円

ご寄付は、松江市
社会福祉協議会本
所、支所、地区社会
福祉協議会で受付
しております。

「ひとり一品運動」にご協力いただきありがとうございました。

令和3年11月1日～30日まで、「ひとり一品運動」を実施し、団体、個人の方から多数の食品、日用品をご寄付いただきました。
いただいた品物は、12月12日に実施したコロナ禍において生活に困っている「ひとり親世帯」の皆様を中心に提供させて頂きました。ご協力ありがとうございました。
また、期間を問わずご寄付を受け付けておりますので、引き続きのご協力をよろしくお願いいたします。

お問い合わせ先 松江市社会福祉協議会 総務課 ☎21-5773 FAX21-5377

発行
編集

松江市社会福祉協議会

松江市千鳥町70番地 松江市総合福祉センター内 E-mailアドレス shakyo-m@web-sanin.co.jp
TEL(0852)21-5773 FAX(0852)21-5377 ホームページアドレス http://www.shakyou-matsue.jp

※点字版・音声版の社協だよりを希望される方は総務課までお問い合わせ下さい ☎21-5773
社協だよりの発行は共同募金助成金の一部を活用しています。